



学校だより

# 鯛ノ巣

●学校スローガン

夢キラリ！笑顔ひろがる阿井小学校 150

あいさつ・一生懸命・あいじょう

島根県仁多郡奥出雲町立阿井小学校 令和6年2月号 2月20日発行

## 夢の実現 part I 大谷選手からの贈り物



開封式 何か出るのかな？

大谷翔平選手から全国の小学生に贈られたグローブが、阿井小学校にも届けられました。1月の全校集会の場で紹介し、地域の野球チーム奥出雲レッドリーブスに所属している児童3人が代表として、グローブを使ってのキャッチボールを披露しました。夢を追い続ける大谷選手の思いをしっかりと受け止め、大事に使っていききたいと思います。

## 夢の実現 part II スーパーホッケー交流会



6年生が奥出雲町小学生スーパーホッケー交流会に参加しました。以前は学校対抗で行われてきた交流会でしたが、チーム編成に苦慮する学校も出てきたことから、昨年度より他校の児童と混合チームを作り、試合を行っています。今年度は、東京オリンピックに出場された鳥上出身の膳棚大剛さん、三成出身の錦織えみさん（リオオリンピックにも出場）のお二人も参加され、交流会を盛り上げていただきました。

お二人のアスリートからは、ホッケーの基本技を教えていただくとともに、子どもたちにメッセージを伝えていただきました。夢をあきらめず努力を続けることで、オリンピック出場をかなえることができたこと、常に楽しむ気持ちを忘れずに練習に向き合うとよいことなどを話していただきました。子どもたちが目指しているもの（将来の夢や希望など）は人それぞれですが、そこにたどり着くために努力を重ねることは、スポーツや他の面でも共通するところが多いと思います。スーパーホッケー交流会を通して、仲間づくりとともに自らの夢の実現に向けてのヒントをもらうことができた時間になりました。

## 夢の実現 part III ゆめきらりボード



夢や希望をもって日々の生活を過ごしてほしいという願いから始めた「ゆめきらりボード」です。今年度で2年目になりました。一人一人の夢や希望が書かれています。遠い遠い夢もあれば、現実的な夢もあり、正に十人十色です。職員室前に掲示していますので、ご来校の際にはぜひご覧ください、子どもたちの夢を後押ししていただければと思います。

## 冬のスポーツを 楽しみました



最後にみんなで記念撮影

2月15日に出雲市の湖遊館においてスケート教室を行いました。もともとは5・6年生を対象にした教室でしたが、雪不足のためスキー教室に行けなかった4年生までの子どもたちも一緒に行くことになりました。

湖遊館では、スタッフの方にスケート靴の履き方やスケートリンクでの立ち姿勢、滑り方など丁寧に指導していただきました。初めてスケートをする児童も多く、午前中の練習では、リンクサイドの手すりから手が離せない人も大勢いました。昼食を食べ終わると休憩をする間もなく、皆が滑り始めました。午前中とは違い、一人一人自分のペースで滑り出すことができました。

全校でのスケート教室ということもあり、今年度は上学年と下学年とでペアをつくりましたが、上学年の児童が低学年の児童に優しく手を取り、声をかけ続ける姿を数多くみることができました。

みんな笑顔いっぱい滑り、大満足のスケート教室になりました。

### 春はそこまで 行事予定

#### 2月

- 26日(月) 6年生を送る会リハーサル
- 27日(火) スクールカウンセラー来校日
- 28日(水) 児童総会

#### 3月

- 1日(金) 6年生を送る会
- 6日(水) 全校集会 委員会
- 8日(金) 地区児童会 PTA 総会
- 12日(火) スクールカウンセラー来校日
- 19日(火) 卒業証書授与式
- 21日(木) PTA 新役員会 監査会
- 22日(金) 修了式・離任式
- 23日(土) 鳥上小学校閉校式
- 26日(月) 春休み開始 4月7日まで



ホームページ



ブログ

# 阿井っ子 NOW 今どきの子ども事情は？

## その1 子どもたちの作文から

### かぶと虫取り

夏休みの中ごろに、ぼくと、お父さんと〇君の三人で、うちの前の山へかぶと虫取りに行きました。山の中なので、歩いて行く時、かにかまれました。ぼくたちは、かをたたきながらおくに行きました。……お父さんが木に登って、木をゆすってくれました。いっぺんに三十ぴきぐらい落ちてきました。でもひろいに行ったら十五ぴきぐらいしか取れませんでした。もう一回ゆすって、かぞえてみたら二十ぴき取れました。……ぼくは、〇君と二人で、木にさとう水をぬって、かぶとがたくさん取れるようにして帰りました。

次の日、山へ行ってみたら、さとう水をぬったところに十八ぴきもいました。とても楽しいかぶと虫取りでした。

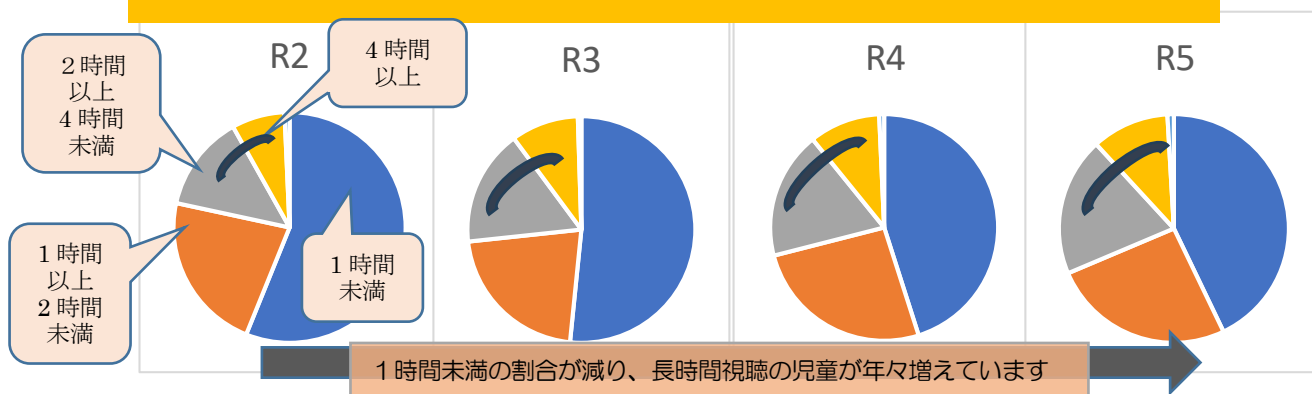
### かわいい子牛

家の子牛は、おなかがすいたり、お水がほしいときに、「モーモー」ないうるさいです。だけど、子牛のなき声が、いろんな動物のなき声によくにているので、おもしろい牛だなあとします。子牛がいないとき、子牛の大好きなみかんの皮や、バナナの皮をやると、なくのをやめて食べます。そのときわたしが、「はやく大きくなるんだよ。」と言うと、わたしの言ったことがわかったようにたくさん食べます。……

「作文は今どきの子どもが書いたものかな？」と疑問に思われた方も多かったでしょう。実は、今から45年前の全校文集「たいのす」に掲載されていた当時の3年生の作文です。30匹もカブトムシが地面に落ちてきたときの光景は、少年の心に響き渡ったことでしょう。二つ目の作文では子牛との対話の様子が描かれています。子牛の鳴き声に言葉を感じて、子牛と対話しているような気持ちにもなったことでしょう。このような貴重な体験が日常的にできた昔の子どもたちは、本当に豊かな生活ができていたのだなあとします。

## その2 生活実態調査から

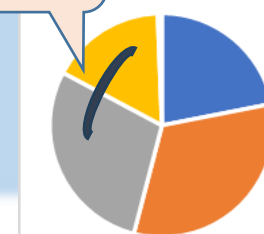
### 家に帰ってからの動画視聴+SNSの時間は？（島根県5年生）



続いては、島根県学力調査の5年生の意識調査（令和2年～5年 県全体）のグラフです。多くの児童が、家に帰ってからスマホ・タブレットなどを使った動画視聴やSNS利用に相当の時間を費やしていることが分かります。令和5年調査では、2時間以上が30%（4時間以上を含む）です。この4年間でも長時間視聴の層が毎年増え続けています。

2時間以上の児童が45%

R4



### ゲームの時間は？

さらに令和4年度島根県調査ではテレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式ゲーム、スマホ・タブレットのゲーム）の時間も2時間以上（4時間越えも含む）と回答した児童は45%にも及んでいます。全県的・全国的な流れでもありますが、阿井小学校の子どもたちも他の地域の子どもたちと大差のない生活を送っていると受けとめています。

帰ってからの時間の多くが、ゲームやスマホなどメディア接触到に費やされることの多い現代の子どもたちは、カブトムシとりなどの地域の豊かな自然環境を舞台にした遊びをほとんど経験していないと思われます。45年前に比べれば数段便利になった現代ですが、昔の子どもたちより豊かに過ごしているかと言えば、決してそうではないかもしれません。「ゲームを止める自制心が育っていない子どもたちがわるい」と言い切ることもできません。ゲーム、スマホなどを子どもたちに与えているのは、わたしたち大人ですから。

「日曜日に、秘密基地遊びをしました。」と嬉しそうに報告に来た児童がいました。基地の場所を尋ねたところ、「秘密だから、教えませんよ。」と言われてしまいました。子どもたちや大人をも虜にするゲーム・動画など、魅力ももちろんありますが、まだまだ自然がいっぱい残る阿井・奥出雲は遊びの宝庫でもあります。地域の自然を遊び場としてクリエイティブに生活する子どもたちの姿ももっと目にできればいいと思います。

## おいしい味噌になあれ！



◇3年生が味噌づくりに挑戦しました。地域講師の勝田さんをはじめ、県東部農林水産振興センター雲南事務所農業部、奥出雲町農業振興課、地域スタッフの皆さんにお手伝いいただいて実現したものです。ゆでた大豆をつぶし、塩と麴を混ぜながら、団子状の大豆を大きな容器に向けて空気を抜くように叩きつけました。できあがるのは今年の秋。今から楽しみにしたいと思います。

### お知らせです

★ご協力をお願いします。  
◇職員室前に卒業生の写真を掲示しています。次の卒業年度の方で、写真をお持ちであればお知らせください。  
昭和50年度、48年度  
26年度 24年度 21年度

★校長室に保管しています！  
◇平成19年度4年生のタイムカプセルがあります。今後2年間は、そのまま保管できます。閉校になってからの保管場所は未定です。代表の方などたかご相談いただければと思います。

## 健康な体と心をつくる発信基地 保健室



◇保健室は、子どもたちが健康で元気に、そして安心して学校に通うことができるように、子どもたちを支える大切な場所です。保健室前の掲示にも工夫をこらし、健康について楽しく学べる場にもなっています。今月は、「前向きな気持ちに変えたいやき」と題して心の悩みやもやもやを前向きな気持ちにしてくれるたい焼きのお店をオープンしています。

